よくわかる公共事業

令和4年度

県道前橋赤城線（上細井町工区）電線共同溝事業

政策1 災害レジリエンスNo.1の実現

施策３：防災インフラの整備（中長期レジリエンス戦略）

事業概要

■所在地：前橋市上細井町
■路線名：主要地方道　前橋赤城線
■事業内容：全体延長　７００m
　　現況道路幅　9.80m
　　現況歩道幅　1.40m
■全体事業費：約４億円
■事業期間：令和元年度～令和７年度（７年間）
■現在の交通量（Ｈ２７）：　13,027台/日（自動車）
　　：　　９７人/12時間（歩行者）
　　：　１３６台/12時間（自転車）
■　緊急輸送道路：第１次緊急輸送道路
■　重要物流道路：補完路

事業位置

どのような目的を達成するための事業か

・災害時にも機能する強靭な道路ネットワークを構築するため

電線を地中化して電柱を撤去します

地元の声

・災害時に電柱が道を塞がないようにしてほしい。（地域住民）
・歩道を整備して、安全な通学路を確保してほしい。（地域住民・小学校）

成果を示す項目	実施前	実施後（目標）
電柱の本数	電柱本数４０本	０本
電柱倒壊のおそれ	あり	なし

実施前

◆電柱があるため、幅員が狭く、災害時に電柱が倒壊し、道路が寸断されるおそれがあります。

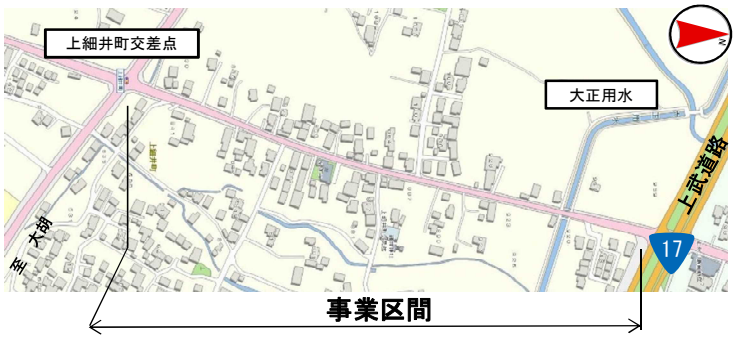
事業前の状況

実施後

◆道路上の電柱が無くなり、幅員が広くなり、災害時の安全な通行が確保されます。

事業後のイメージ（一例）

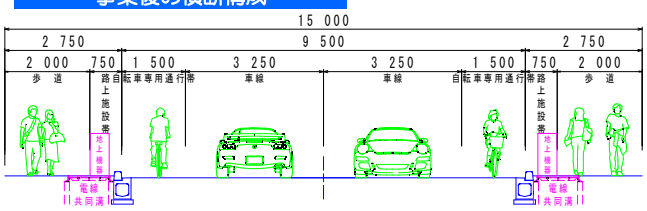
事業の進捗状況（Ｒ４年３月現在）



今、何をしているか

令和４年度は決定した計画案を具体化するために詳細な設計と用地調査を行います。

事業後の横断構成



事業のすすみ具合

事業開始 ●――――● 事業完了